

~~~~ 災害に対する備えを! ~~~~

地震対策、そして洪水対策など、あらゆる検討と対策を行政として講じてはいますが一人ひとりの防災意識の向上も必要なことです。いざ!という時に備えるため下記のホームページ等をご参照ください。

ご家族ご近所さんとも情報共有を行っていただきたいと思います。

ご質問ご意見などございましたらお気軽に寄せください。座談会などにもお邪魔させていただいております。

飲み水の確保

● 飲料水の備蓄量
1人 3L 家族の人数分

1日1人3リットル、最低3日分、できれば7日分を用意しておく。
●あわせて、自宅近くの給水ポイントもチェックしておこう。

保存食の用意も

[埼玉県 イツモ防災](#) [検索](#)

家具の転倒防止

対策を講じていない家具は家族を襲う脅威になります。

家族で決めておく連絡

行先のメモを残す場所・方法
災害時の連絡手段（災害用伝言サービスなど）
連絡の取り次ぎ先（遠方の親戚・知人など）

ハザードマップの確認

危険箇所の認識

[埼玉県 ハザードマップ](#) [検索](#)



日本一地域の絆で結ばれたまち

= 議会改革の推進を求める意見書を提出 =

埼玉県議会の議会改革を進めるため、6月18日に「埼玉県議会の議会改革の推進を求める要望書」を議長へ提出しました。

その主な内容は以下5点になります。①政務活動費のルール見直し、②議論活性化のための会議改革、③議会費のあり方、④ペーパーレス等に資するIT導入、⑤定数・区割りなどの選挙制度についてです。

政務活動費は、議会全体のスタンダードなルールにはまだなっていませんが、私の使途について、ホームページで公開をしております。



▲藤井たけし政務活動費の公開サイトへ

みなさまの声を県政に届けます

多くの声の中から、ほんの一部ですが紹介させていただきます。

Q1 大宮駅東口に、降りのエスカレーターを設置して欲しい。

または保全。という段階を踏むことになり、現在まだ①の段階です。

関係する皆様と連携を図りながら、有効活用に向けて前進していきたいと思います。

A1 特に高齢の方や足が不自由な場合、降りの階段の方が重心が前掛かりになり、前方へ転倒する可能性があります。そのため階段を降りるのが怖いとおっしゃいます。東日本の玄関口である大宮駅。大宮駅グランドセントラルステーション化構想において、駅機能の高度化を示されておりますが、これからも声を届けてまいります。

Q3 埼玉県は医師の数が少ないと聞きます。埼玉県の医療をもっと充実させて欲しい。

Q2 旧大宮警察署跡地（土手町）が更地になっているが、今後はどのように活用されるのか？

A3 埼玉県は人口10万人あたりの医師数が全国最下位です。ただ、医師の直近2年間の増加数は全国3位です。これは埼玉県独自のマッチング・教育・奨学金制度などの導入によるものです。看護師や介護職員数も順調に伸びています。しかし、人口増や需要増などに追いついていない現状があるため、議会としてのチェック機能を発揮するために、地域保健医療計画特別委員会を設置しました。特別養護老人ホームの待機者問題、職員の確保など執行部に対する注文10項目について精査しました。これからも皆様の声を力に取り組みを進めています。

A2 大宮警察署が平成29年11月に移転しました。その跡地については地元の方々から、今後の活用に関する質問を数多くいただいております。一般的に、①部局（警察）での活用検討。なければ、②埼玉県内での活用検討。なければ、③さいたま市での活用打診。なければ、④民間に売払

ご意見・ご感想をお待ちしています

藤井たけし県議会レポートへのご意見やご感想、ご要望などをメールでお寄せください。 みなさまの声を県政の発展と大宮のまちづくりに生かします。

E-mail : info@fujii-takeshi.com



藤井たけし事務所

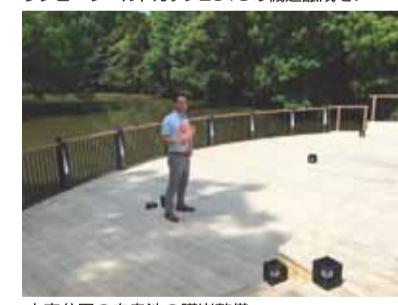
〒330-0843

さいたま市大宮区吉敷町1-81 H.I.ビルディング3階A

TEL : 048-788-1924

FAX : 048-788-1928

E-mail:info@fujii-takeshi.com HP:<http://fujii-takeshi.com>



将来を担う責任！挑戦する勇気！